

株式会社 ベルク

● 埼玉県寄居町

蓄熱システム採用と全社一丸となったエネルギー管理で、大幅なCO₂削減を実現

【贈呈理由】 環境負荷低減と総エネルギーの削減を目的としたエコキュート、蓄熱式空調および蓄熱式ショーケースの標準採用



行田城西店

株式会社ベルクは創業以来、社名の由来でもある「Better Life with Community (地域社会の人々により充実した生活を)」をCIコンセプトに、生鮮食料品を中心に日々の生活に必要な商品を取り扱い、地域密着型の店づくりに取り組んで、現在、1都4県に72店舗を展開しているスーパーマーケットである。

常に安心で、安全な商品を手ごろな価格で提供するスーパーマーケットとして、地域で愛される店舗をひとつでも多くな

っていくことを目標に、さまざまな環境問題に対しても積極的に取り組んで、お客さま、また地球環境にとっても、快適で便

利なやさしい店舗づくりを目指している。

ベルクでは全社的に「総エネルギーの削減」を検討し、その結果、電気的环境優位性を評価。06年10月に初のオール電化店舗(伊勢崎寿店)を、08年9月には初めて蓄熱式ショーケースを導入した幸手北店をオープンした。以降、新規出店の際は蓄熱式ショーケースを標準採用し、既存店舗についても、リニューアルの機会を捉えて給湯機は業務用エコキュートへ切り替えている。

オール電化であることから店舗におけるCO₂排出量のほとんどは電気によるものであり、「CO₂削減=電気を賢く使い使用量を減らす!」という方針で、ヒートポンプ・蓄熱システムの積極的な導入に加え、従業員一丸となってエネルギー管理に取り組んだ結果、12年2月期における一次エネルギーCO₂排出量は、過去最大の排出量を記録した09年2月期と比較し、2割を超える削減量となった。

今後もエネルギーの見える化による管理を徹底、さらなる効率化に取り組み、環境にやさしい店舗づくりに取り組んでいく。

主な蓄熱システム導入実績 (一部)

ベスタ本庄寿店 2012年/ベルク東越谷店 2012年/ベルク上尾東店 2012年/ベルク八千代緑が丘店 2012年/吉野町店 2011年/ベルク流山おたかの森店 2011年
 エコ・アイスmini 5馬力相当×1台
 エコキュート 460ℓ×4台
 蓄熱式ショーケース 蓄熱槽:7㎡